

SDGsの取組みPR

記入日：4年2月9日

①タイトル	大垣工業高校 化学技術科 課題研究「大垣市湧き水スポット 大分析」
②主な目標	 ターゲット 6.1 指標 6.6.1(Tier. I)
③目的・概要	<p>化学技術科三年生が課題研究において、大垣市湧き水分析グループを結成しました。市内の湧き水スポットから大垣市の水を採取し、水分析を行いました。化学技術科での学びの集大成となるよう、グループ全員が力を合わせて研究に取り組みました。分析の結果、大垣市の湧き水は「軟水」・「綺麗な水」であり、安心安全な水であることを証明することができました。</p>
④詳細	<p>【取組内容】</p> <p>大垣市は豊富な水が湧き出る「水の都」と呼ばれています。地域資源である大垣市の湧き水に興味を持った3年生生徒が、化学技術科課題研究において大垣市の湧き水を調査する研究グループを結成しました。化学技術科での学びを生かし、大垣市の水分析を試みました。</p> <p>水分析は「その水の環境を知る」指針として活用されています。濁度、色度、硬度、pHなど様々な分析指標がありますが、私たちは「硬度」・「COD」・「DO」の3手法を抽出し、手分析により測定しました。</p> <p>大垣市内の湧き水スポット6か所から大垣の水を採取し、本校実習室において分析作業を行いました。分析用の薬品は劇薬指定のものが多く、高い集中力が必要とされる作業でした。</p> <p>硬度の分析結果から、CaやMgの含有量は微量であり、大垣市の湧き水は弱塩基性の「軟水」であることが分かりました。</p> <p>CODの分析結果は規定された基準を満たしており、水質汚濁されていない「綺麗な水」であることが分かりました。</p> <p>DOの分析結果も規定された基準を満たしており、十分な濃度の酸素が溶存している「綺麗な水」であることが分かりました。</p> <p>以上のことから、大垣市の水は「軟水」で「綺麗な水」と結論付けることができ、大垣市民が使用する大垣市の地下水が安心安全な水であることを証明することができました。</p> <p>大垣市民から愛され誇れる“水の都大垣市の湧き水”を、これからも大切にしていきたいと強く思いました。</p> <p>【連絡先】 岐阜県立大垣工業高等学校(0584-81-1280) 化学技術科 酒井・高橋</p>
⑤関連URL	大垣工業高校ホームページ https://school.gifu-net.ed.jp/ogaki-ths/
フリガナ	ギフケンリツオオガキコウギョウコウトウガッコウ
会員名	岐阜県立大垣工業高等学校

